

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	公共下水道事業	会計名称	一般会計		担当課	都市住宅課		
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業	予算科目	8 款 6 項 1 目	事業番号	3780	所属長名	三谷陽紀	
法令根拠等	伊予市下水道条例	■ 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	岡本智和	
総合計画での位置付け	快適空間都市の創造 潤いのある水環境づくり	事業の目的				実施期間	【開始】	平成 17 年度
総合計画における本事業の役割	子どもからお年寄りまでが快適に生活できる環境を構築						【終了】	平成 年度(予定) ■ 設定なし
事業の対象	公共下水道特別会計	事業の内容 (整備内容)				評価事業としないこととした理由		
事業の内容 (整備内容)	公共下水道特別会計に対する繰出金							

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	611,311	659,574	△ 14,047	0	0	596,481	特別会計繰出金	千円	611311	659574	0	596481
財源内訳												
国庫支出金		0	0	0	0	0						
県支出金		0	0	0	0	0						
地方債		0	0	0	0	0						
その他		0	0	0	0	0						
一般財源	611,311	659,574	△ 14,047	0	0	596,481						
職員の人工 (にんく) 数	0.10	0.10				0.10						
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	612,113	660,372				597,279						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)		繰出金							
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					650,000	650,000	650,000	650,000	660,000	3,260,000		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任者)	事業の成果	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する
	判断の理由	公共下水道特別会計への繰出し金であるため。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	